

記入例

第1号様式（第5条関係）

須賀川市融資制度利子補給金交付申請書兼実績報告書

※下記の銀行証明日と同日かそれ以降⇒ 令和〇年〇月〇日

須賀川市長

所在地（住所） 須賀川市八幡町135

事業所名 須賀川株式会社

代表者名 代表取締役 須賀川太郎 ⑩

※代表者が直筆署名する場合は、代表者印の押印は不要

※会社のゴム印を使用する場合は、代表者印の押印が必要

※代表者印は角判は不可

利子補給金の交付を受けたいので、須賀川市融資制度利子補給制度要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

須賀川市融資制度利子補給金明細証明書

※ここより下の訂正印は銀行印。

融資資金名	須賀川市経営安定化資金融資制度	
融資金額	金 10,000,000 円	繰上返済した場合、「〇年〇か月」部分は当初予定していた融資期間を、「至〇年〇月〇日」に繰上返済年月日を記入。
融資期間	5年 か月 自 令和5年9月30日 至 令和10年9月25日	
利子補給の期間	令和5年9月30日～ 令和7年9月29日	
融資、利子補給等の期間や証明年月日は、和暦（令和〇年）でご記入ください。	※融資実行日と〇年後の融資実行日前日を記入（〇年の部分＝利子補給期間については資料1を確認）。融資期間が利子補給期間以内で早期に終了する場合は、最終返済日を記入。	
	融資金額	期首残高 9,300,000 円 期末残高 8,400,000 円
約定利子金額	83,500 円	
期間金利	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日 年 1.5 %	
	※令和5年度に融資実行：実行日から令和6年3月31日までの約定利子額を記入。令和5年度で利子補給期間が終了：令和5年4月1日～利子補給期間終了日までの利子を記入。その他：令和5年4月1日から令和6年3月31日までの利子予定額を記入。	

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和〇年〇月〇日

取扱金融機関名

〇〇銀行△△支店

銀行印

利子補給金交付申請額 ※記入しない円

※この欄は、市で使用しますので記入しないでください。

事務処理欄	利子補給決定金額（円）

記入例

第2号様式（第5条関係）

納税状況確認承諾書

令和〇年〇月〇日

※交付申請書と同日

須賀川市長

(個人事業主) 生 年 月 日 **個人事業主のみ記入**

(法人) 法 人 番 号 **法人のみ記入**

住所の記入は

個人事業主：個人の居住地

(×事業所所在地)

法 人 ：事業所（会社）所在地

所在地（住所） 須賀川市八幡町135

事業所名 須賀川株式会社

代表者名 代表取締役 須賀川 太郎 ⑩

※代表者が署名する場合は、代表者印の押印は不要

※会社のゴム印を使用する場合は、代表者印の押印が必要

※代表者印は角判は不可

須賀川市融資制度利子補給金の交付審査のため、市税の納税状況について確認することを承諾します。

記入例

年 ~~月~~ 日

※↑日付は記入しない

須賀川市長

申請書兼実績報告書（第1号様式）、承諾書（第2号様式）に記載したのと同じ住所・氏名を記入（申請書に事業所名や屋号などを記載した場合、請求書にも同様に記載）。

住所 須賀川市八幡町135
 申請者 須賀川株式会社
 氏名 代表取締役 須賀川 太郎^印
 （団体にあつては、団体名及び代表者名）

※代表者印（角判は不可）が必要

補助金等交付請求書

須賀川市補助金等の交付等に関する規則第20条第2項の規定により、次のとおり請求します。

補助金等 確定	指令日	年 月 日	指令番号	須賀川市指令商 第 号
補助年度	令和5年度	補助金等の 名称	中小企業融資制度利子補給金	
補助事業等の名称				
補助金等の額の 確定額	円			
既に受領済み	円			
	円受領			
	円受領			
	円受領			
交付請求額	円			

※指令日、番号、金額は
記入しない

補助金の名称は「中小企業融資制度利子補給金」です。「信用保証料補助金」との間違ひが多くなっておりま
す。記入前にご確認ください。

口座振込依頼書

金融機関名	銀行 〇〇 金庫 組合	本店 支店・支所 出張所
預金種別	1 普通 2 当座	口座番号 1111111
フリガナ	スカガワ (カ)	
口座名義	須賀川株式会社	

口座振込依頼書には実際の通帳と同じ口座名義で記載。
 例：実際の口座名義が「××株式会社」の場合には、「××株式会社 代表取締役〇〇」とは記載しない。